



**JFE**

**JFEグループ**

**2004年度業績見通し**

**2004年8月31日**



# 本日の内容

---

- 1 . ご挨拶・・・・・・・・・・・・ 代表取締役副社長 宮崎徹夫
- 2 . 2004年度業績見通し  
・・・・・・・・ 常務執行役員 財務・IR部門長 林田英治

本資料は、証券取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、提示された予測等は説明会の時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されまことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



JFE

# 目次

---

- 2004年度業績見通し
  - JFEスチール
  - JFEエンジ/JFE都市開発/LSI事業
  - JFEホールディングス
- (ご参考)中期経営計画の進捗状況
- トピックス



# JFEグループ

## 2004年度 連結業績見通し



# 2004年度業績見通し

JFE

対前回(5/20)公表値

(単位:億円)

	5/20公表		8/30公表		増減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
売上高	12,400	26,700	12,500	27,400	100	700
営業利益	1,250	3,050	1,800	4,200	550	1,150
営業外損益	100	250	100	200	0	50
経常利益	1,150	2,800	1,700	4,000	550	1,200
特別損益	350	800	1,200	1,600	850	800
税前利益	800	2,000	500	2,400	300	400
税・少持	350	900	400	1,200	50	300
当期利益	450	1,100	100	1,200	350	100



JFE

# 2004年度業績見通し

対前年実績

(単位:億円)

	2003年度実績		2004年度見通し		増減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
売上高	11,203	24,737	12,500	27,400	1,297	2,663
営業利益	1,099	2,536	1,800	4,200	701	1,664
営業外損益	171	352	100	200	71	152
経常利益	927	2,183	1,700	4,000	773	1,817
特別損益	154	319	1,200	1,600	1,046	1,281
税前提利益	773	1,864	500	2,400	273	536
税・少持	322	795	400	1,200	78	405
当期利益	450	1,068	100	1,200	350	132



JFE

JFEホールディングス

## 2004年度売上高、「営業」利益見通し

対前回(5/20)公表値

(単位:億円)

	5/20公表		8/30公表		増 減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
鉄 鋼 事 業	11,000	22,400	11,100	23,200	100	800
エンジニアリング事業	1,200	3,800	1,200	3,700	0	100
都市開発事業	120	330	110	330	10	0
L S I 事業	230	520	200	470	30	50
消去又は全社	150	350	110	300	40	50
<b>売 上 高</b>	<b>12,400</b>	<b>26,700</b>	<b>12,500</b>	<b>27,400</b>	<b>100</b>	<b>700</b>
鉄 鋼 事 業	1,300	2,900	1,850	4,050	550	1,150
エンジニアリング事業	90	80	90	60	0	20
都市開発事業	6	19	5	19	1	0
L S I 事業	29	61	19	46	10	15
消去又は全社	5	10	16	25	11	35
<b>営 業 利 益</b>	<b>1,250</b>	<b>3,050</b>	<b>1,800</b>	<b>4,200</b>	<b>550</b>	<b>1,150</b>



JFE

JFEホールディングス

# 2004年度売上高、「経常」利益見通し

対前回(5/20)公表値

(単位:億円)

	5/20公表		8/30公表		増 減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
鉄 鋼 事 業	11,000	22,400	11,100	23,200	100	800
エンジニアリング事業	1,200	3,800	1,200	3,700	0	100
都市開発事業	120	330	110	330	10	0
L S I 事業	230	520	200	470	30	50
消去又は全社	150	350	110	300	40	50
<b>売 上 高</b>	<b>12,400</b>	<b>26,700</b>	<b>12,500</b>	<b>27,400</b>	<b>100</b>	<b>700</b>
鉄 鋼 事 業	1,200	2,650	1,750	3,850	550	1,200
エンジニアリング事業	80	100	80	75	0	25
都市開発事業	5	17	3	17	2	0
L S I 事業	28	60	19	45	9	15
消去又は全社	3	27	8	13	11	40
<b>経 常 利 益</b>	<b>1,150</b>	<b>2,800</b>	<b>1,700</b>	<b>4,000</b>	<b>550</b>	<b>1,200</b>



JFE

# 2004年度売上高、「営業」利益見通し

## 対前年実績

(単位:億円)

	2003年度実績		2004年度見通し		増 減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
鉄 鋼 事 業	10,042	21,039	11,100	23,200	1,058	2,161
エンジニアリング事業	1,037	3,394	1,200	3,700	163	306
都市開発事業	90	262	110	330	20	68
L S I 事業	198	404	200	470	2	66
消去又は全社	164	363	110	300	54	63
<b>売 上 高</b>	<b>11,203</b>	<b>24,737</b>	<b>12,500</b>	<b>27,400</b>	<b>1,297</b>	<b>2,663</b>
鉄 鋼 事 業	1,146	2,427	1,850	4,050	704	1,623
エンジニアリング事業	73	31	90	60	17	29
都市開発事業	5	14	5	19	0	5
L S I 事業	23	49	19	46	4	3
消去又は全社	2	12	16	25	18	13
<b>営 業 利 益</b>	<b>1,099</b>	<b>2,536</b>	<b>1,800</b>	<b>4,200</b>	<b>701</b>	<b>1,664</b>



JFE

# 2004年度売上高、「経常」利益見通し

## 対前年実績

(単位:億円)

	2003年度実績		2004年度見通し		増 減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
鉄 鋼 事 業	10,042	21,039	11,100	23,200	1,058	2,161
エンジニアリング事業	1,037	3,394	1,200	3,700	163	306
都市開発事業	90	262	110	330	20	68
L S I 事業	198	404	200	470	2	66
消去又は全社	164	363	110	300	54	63
<b>売 上 高</b>	<b>11,203</b>	<b>24,737</b>	<b>12,500</b>	<b>27,400</b>	<b>1,297</b>	<b>2,663</b>
鉄 鋼 事 業	964	2,085	1,750	3,850	786	1,765
エンジニアリング事業	57	54	80	75	23	21
都市開発事業	5	13	3	17	2	4
L S I 事業	20	45	19	45	1	0
消去又は全社	5	14	8	13	13	27
<b>経 常 利 益</b>	<b>927</b>	<b>2,183</b>	<b>1,700</b>	<b>4,000</b>	<b>773</b>	<b>1,817</b>



JFEスチール  
2004年度 連結業績見通し



# 国内販売環境

04年度も前年度に引続いて3%超えの高成長を持続  
 企業部門の生産・収益の改善によって設備投資も大幅に増  
 加工業種の維持・更新投資とIT・デジタル分野の能力増強投資が中心  
 個人消費も堅調に推移する見込み

## 【04年度日本経済の見通し】

	03年度	04年度		(%)
		上期	下期	
実質GDP	3.2	4.1	2.4	3.2
内需	2.3	3.7	2.2	2.9
個人消費	1.6	2.8	1.4	2.1
住宅投資	0.3	2.4	0.7	1.5
設備投資	12.4	11.5	11.3	11.4
公共投資	12.3	6.8	4.6	5.7
外需	0.9	0.4	0.2	0.3

→ 0.2 ~ 0.3ポイント上方修正見込み

雇用者報酬の増加

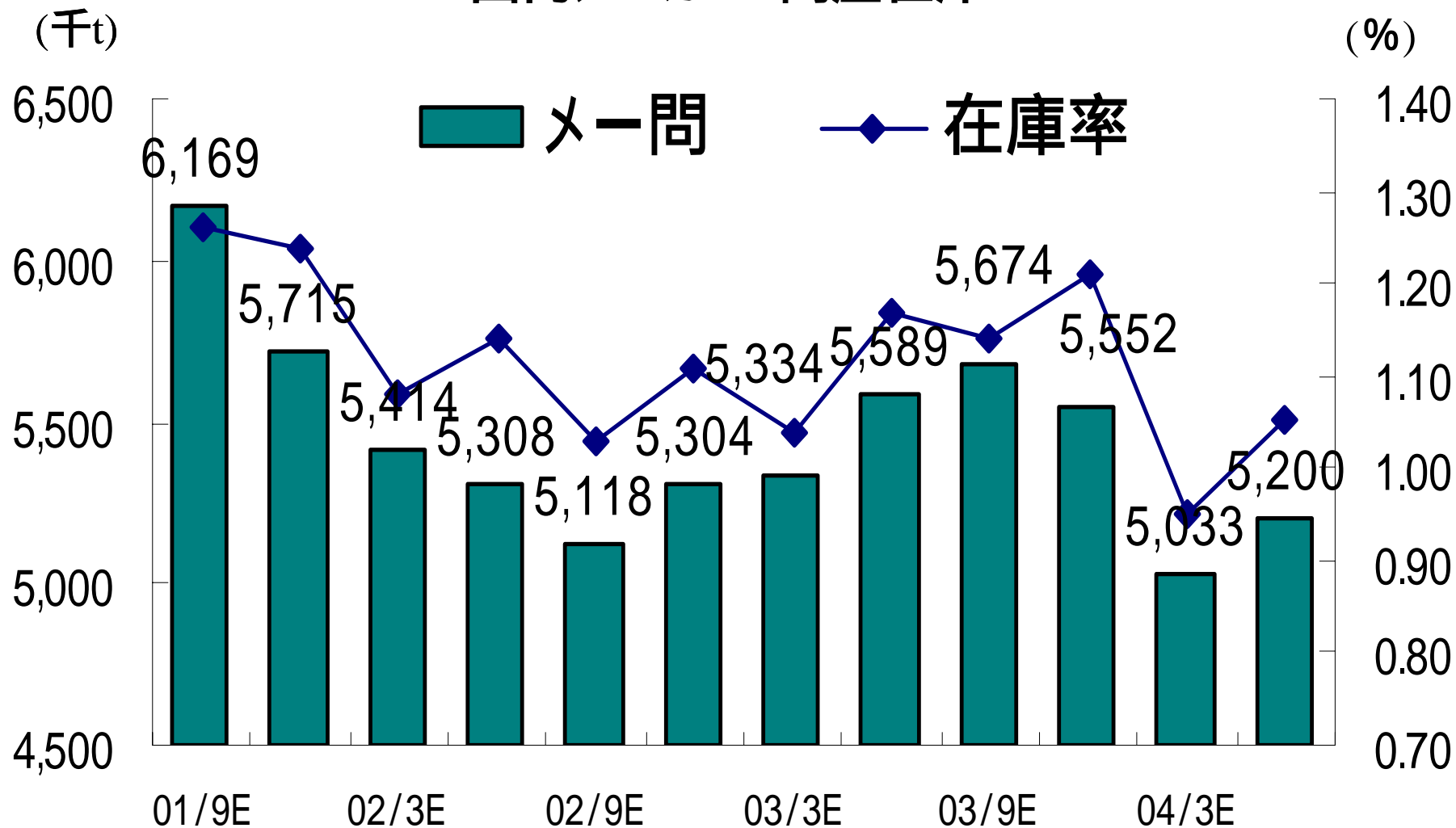
デジタル景気と製造業の国内回帰  
 国・地方とも減少傾向が続く



JFE

# 国内販売環境

## 国内メーカー・問屋在庫



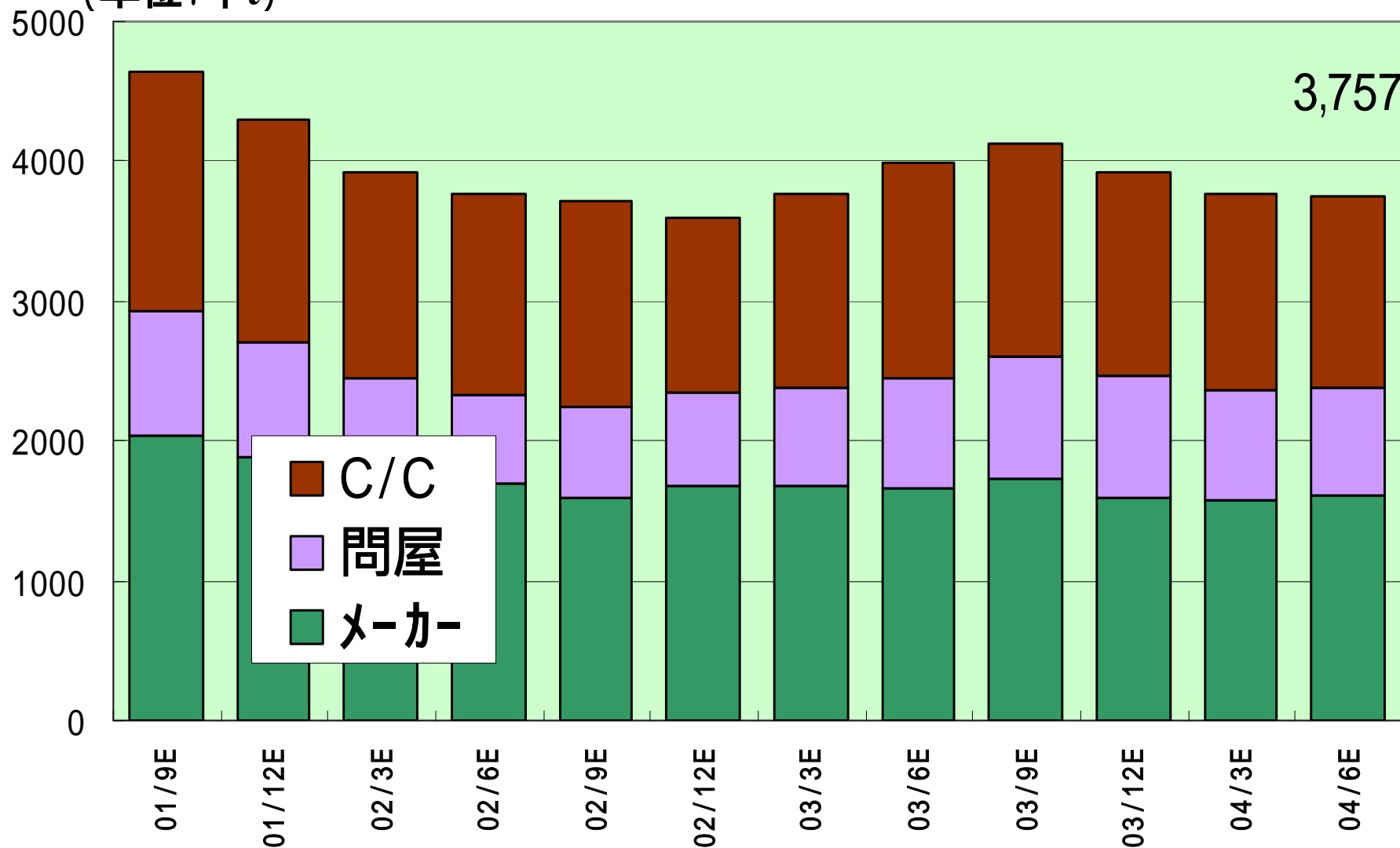


# 国内販売環境

JFE

薄板3品在庫

(単位:千t)

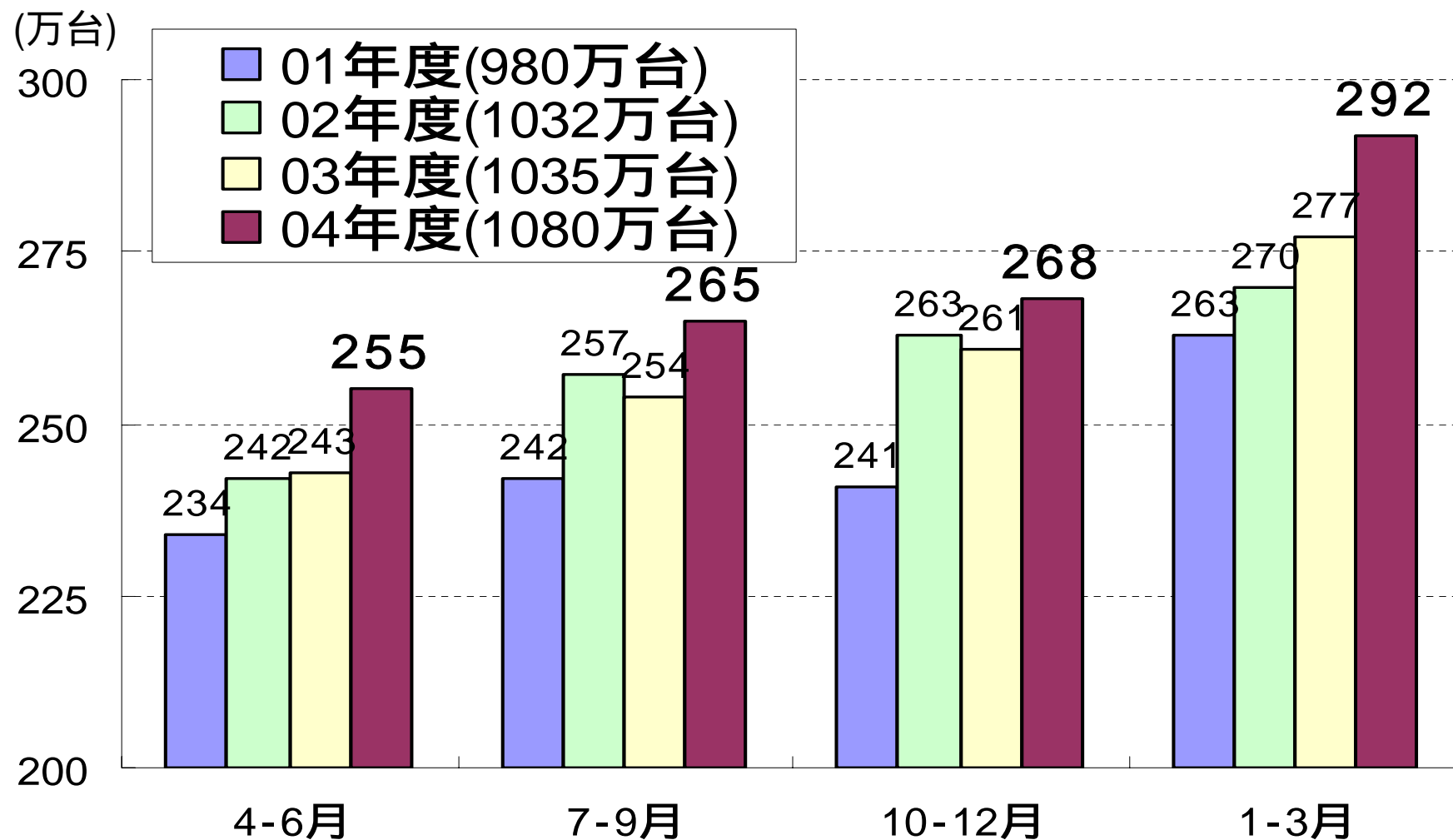




JFE

# 国内販売環境

## 【国内自動車生産台数推移】

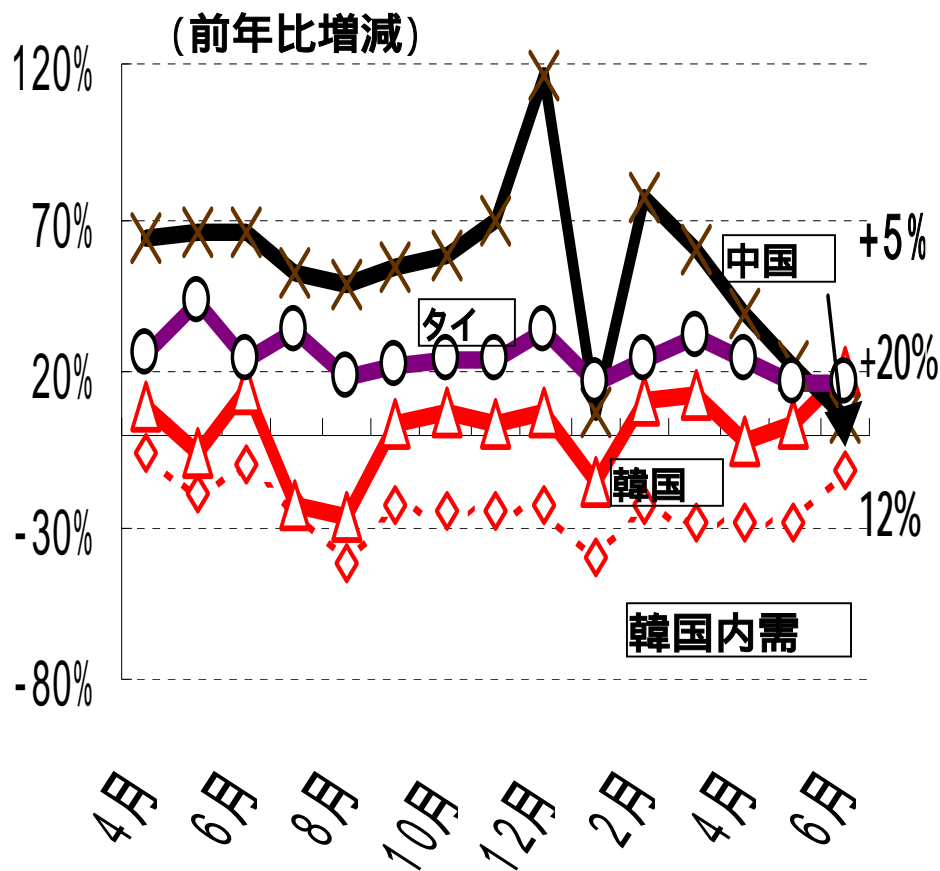




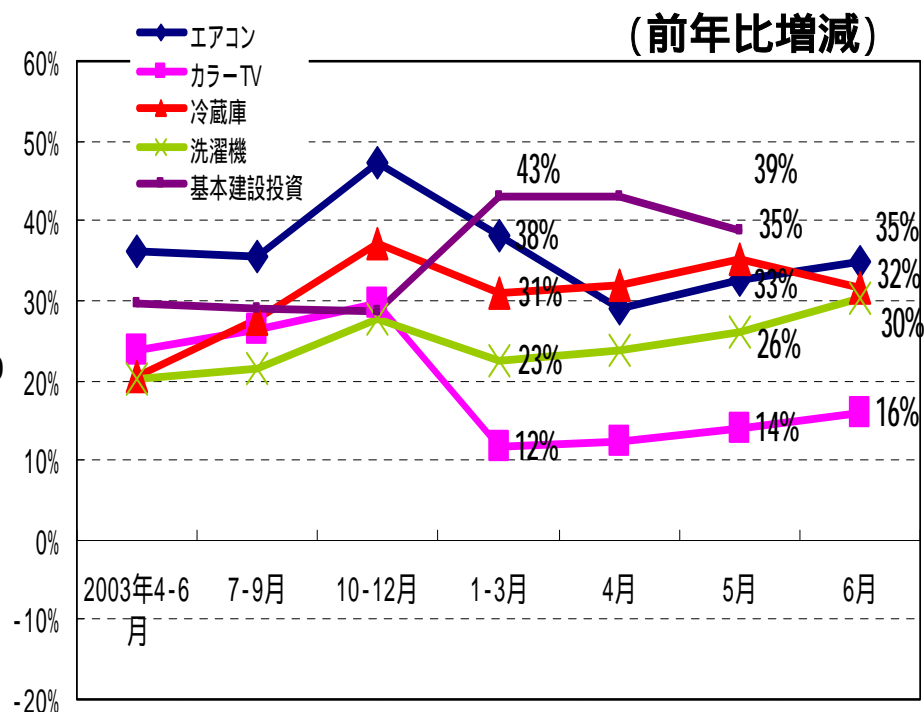
# 輸出販売環境

## 鋼材需要産業活動水準

主要国自動車販売



中国家電生産+建設投資





# 当社の状況

## 単体数量前提 (千t)

	03上	03下	04上	04下 (対04上)
粗鋼生産	13,410	13,597	14,000	
鋼材出荷	12,320	12,927	13,100	
平均単価(千円/t)	50.5	50.5	57.2	
連結粗鋼生産	年間	30,547	15,850	

04上:フル操業  
04下:福山高炉改修あり微減(対04上)

・国内 土木を除く各分野とも需要旺盛フル操業するも、需要家要望には応じきれず

・輸出 世界的に鋼材需要は堅調高級品分野において供給要請強い

(参考) 2003暦年(実績)の連結粗鋼は、30,216千トン

**為替レート前提：下期105円/\$**



# 04年度 業績見通し

JFEスチール

単位:億円

JFEスチール	03年度 実績	04年度前回(5/20)			04年度今回			年度差異	
		上期	下期		上期	下期		03	04
単体	(13,346)	(7,300)	(7,200)	(14,500)	(7,750)	(7,850)	(15,600)	(2,254)	(1,100)
売上高	21,039	11,000	11,400	22,400	11,100	12,100	23,200	2,161	800
単体	(1,694)	(1,000)	(1,050)	(2,050)	(1,380)	(1,720)	(3,100)	(1,406)	(1,050)
営業利益	2,427	1,300	1,600	2,900	1,850	2,200	4,050	1,623	1,150
単体	(1,561)	(1,000)	(1,000)	(2,000)	(1,380)	(1,670)	(3,050)	(1,489)	(1,050)
経常利益	2,085	1,200	1,450	2,650	1,750	2,100	3,850	1,765	1,200
単体	(830)	(500)	(400)	(900)	(100)	(800)	(900)	(70)	(0)
当期純利益	998	480	570	1,050	150	1,000	1,150	152	100
ROS(連結)	9.9%	10.9%	12.7%	11.8%	15.8%	17.4%	16.6%	6.7%	4.8%



# 04年度 前回vs今回 連結経常利益+1200億円内訳

単位: 億円

JFEスチール	03年度 実績	04年度前回(5/20)			04年度今回			年度差異		年度差異	
		上期	下期		上期	下期		03	04	前回	今回
単体	(1,561)	(1,000)	(1,000)	(2,000)	(1,380)	(1,670)	(3,050)	(1,489)		(1,050)	
経常利益	2,085	1,200	1,450	2,650	1,750	2,100	3,850	1,765		1,200	

スチール単体変化

- **コスト変動** 90
  - 補修費 80 (設備安定化、安全)
  - 賞与 60 (経常)
  - その他 +50
- **原料単価** + 150
- **為替レート** + 30 (レート105.0 106.7 1.7円円安)
- **数量、構成、価格等** + 960 (鋼材需要は世界的に堅調、  
鋼材マーケットの二極化)
- **営業外損益** ± 0

スチール単体利益変化 + 1,050 (前回2,000億円 今回3,050億円)

関係会社利益変化 + 150 (電炉各社/ケミカル/合金系/カリフォルニアスチール好調)



# 04上 04下 連結経常利益 + 350億円内訳

単位: 億円

JFEスチール	03年度 実績	04年度前回(5/20)			04年度今回			年度差異	
		上期	下期		上期	下期		03 04	前回 今回
単体	(1,561)	(1,000)	(1,000)	(2,000)	(1,380)	(1,670)	(3,050)	(1,489)	(1,050)
経常利益	2,085	1,200	1,450	2,650	1,750	2,100	3,850	1,765	1,200

スチール単体変化

- **コスト変動** + 20
    - 変動費 + 100 (配合/歩止/原単位等)
    - 労務費 70 (賞与UP 90等織込み)
    - 償却費 27
    - 固定費 + 0
    - その他 + 17
  - **原料単価** 60
  - **為替レート** 20 (レート108.4 105.0円/\$ 3.4円円高)
  - **数量、構成、価格** + 400
  - **営業外損益他** 50 (金利+10, 配当 40, 為替予約+30, 廃却他 50)
- 
- スチール単体利益変化 + 290 (04上1,380億円 04下1,670億円)
- 関係会社利益変化 + 60 (04上 370億円 04下 430億円 カリフォルニアスチール他)



03年度 04年度 連結経常利益 + 1765億円内訳

単位: 億円

JFEスチール	03年度 実績	04年度前回(5/20)			04年度今回			年度差異	
		上期	下期		上期	下期		03	04
単体	(1,561)	(1,000)	(1,000)	(2,000)	(1,380)	(1,670)	(3,050)	(1,489)	(1,050)
経常利益	2,085	1,200	1,450	2,650	1,750	2,100	3,850	1,765	1,200

スチール単体変化

- **コスト変動 + 470**
  - 変動費 + 490 (配合/歩止/原単位等)
  - 労務費 100 (効率化に賞与UP 155を折込)
  - 償却費 + 75
  - 固定費 55 (設備安定化に関する補修費ほか)
  - その他 + 60
- **原料単価 1,350**
- **為替レート 110 (レート113.6 106.7 6.9円円高)**
- **数量、構成、価格 + 2,390 (鋼材需要は世界的に堅調、鋼材マーケットの二極化)**
- **営業外損益他 + 89 (金融収支+48)**

スチール単体利益変化 + 1,489 (03年度1,561億円 04年度3,050億円)

関係会社利益変化 + 276 (03年度 524億円 04年度 800億円  
電炉/合金系好調)



# 04年度上期 前回vs今回 連結経常利益+550億円の内訳

単位: 億円

JFEスチール	03年度 実績	04年度前回(5/20)			04年度今回			年度差異	
		上期	下期		上期	下期		03 04	前回 今回
単体	(1,561)	(1,000)	(1,000)	(2,000)	(1,380)	(1,670)	(3,050)	(1,489)	(1,050)
経常利益	2,085	1,200	1,450	2,650	1,750	2,100	3,850	1,765	1,200

スチール単体変化

- **コスト変動** 20
  - 補修費 40 (設備安定化、安全)
  - その他 +20
- **原料単価** + 75
- **為替レート** + 25 (レート105.0 108.4 3.4円円安)
- **数量、構成、価格等** + 300 (鋼材需要は世界的に堅調、  
鋼材マーケットの二極化)

**営業外損益** ± 0

**スチール単体利益変化** + 380 (前回1,000億円 今回1,380億円)

**関係会社利益変化** + 170 (電炉各社/ケミカル/合金系好調)



# 03下 04上 連結経常利益 + 630億円内訳

単位: 億円

JFEスチール	03年度 実績	04年度前回(5/20)			04年度今回		
		上期	下期		上期	下期	
単体	(1,561)	(1,000)	(1,000)	(2,000)	(1,380)	(1,670)	(3,050)
経常利益	2,085	1,200	1,450	2,650	1,750	2,100	3,850

年度差異		上期差異	
03	04	前回	今回
(1,489)		(380)	
1,765		550	

スチール単体変化

	03上	03下
単体	(728)	(833)
経常利益	965	1,120

- **コスト変動** + 190
    - **変動費** + 120 (配合/歩止/原単位等)
    - **労務費** + 10 (賞与UP 10を折込)
    - **償却費** + 60
    - **固定費** 30 (設備安定化に関する補修費ほか)
    - **その他** + 30
  - **原料単価** 575
  - **為替レート** ± 0 (レート108.7 108.4 0.3円円高)
  - **数量、構成、価格** + 890 (鋼材需要は世界的に堅調、  
鋼材マーケットの二極化)
  - **営業外損益他** + 42 (金融収支+34)
- 
- スチール単体利益変化 + 547 (03下 833億円 04上 1,380億円)
- 関係会社利益変化 + 83 (03下 287億円 04上 370億円)



JFEエンジニアリング

JFE都市開発

LSI事業

2004年度 連結業績見通し



# JFEエンジ 04年度前回 今回

単位: 億円

	04年度見通し(前回(5/20))			04年度見通し(今回)			差異 年間
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	
エネルギー	200	600	800	250	550	800	0
環境	700	800	1,500	600	1,000	1,600	100
製鉄エンジ	80	70	150	80	70	150	0
鋼構造・機械	350	400	750	350	400	750	0
その他	170	430	600	220	280	500	-100
<b>受注高</b>	<b>1,500</b>	<b>2,300</b>	<b>3,800</b>	<b>1,500</b>	<b>2,300</b>	<b>3,800</b>	<b>0</b>
エネルギー	250	500	750	250	500	750	0
環境	500	1,100	1,600	500	1,000	1,500	-100
製鉄エンジ	50	150	200	50	150	200	0
鋼構造・機械	200	500	700	200	500	700	0
その他	200	350	550	200	350	550	0
<b>売上高</b>	<b>1,200</b>	<b>2,600</b>	<b>3,800</b>	<b>1,200</b>	<b>2,500</b>	<b>3,700</b>	<b>-100</b>
<b>営業利益</b>	<b>-90</b>	<b>170</b>	<b>80</b>	<b>-90</b>	<b>150</b>	<b>60</b>	<b>-20</b>
<b>営業外損益</b>	<b>10</b>	<b>10</b>	<b>20</b>	<b>10</b>	<b>5</b>	<b>15</b>	<b>-5</b>
<b>経常利益</b>	<b>-80</b>	<b>180</b>	<b>100</b>	<b>-80</b>	<b>155</b>	<b>75</b>	<b>-25</b>

販売規模縮小 15 追加原価 5 営業外(資産除却等) 5



# JFEエンジ 03年度 04年度

単位:億円

	03年度実績			04年度見通し			差異 年間
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	
エネルギー	335	368	703	250	550	800	97
環境	574	917	1,491	600	1,000	1,600	109
製鉄エンジ	34	141	175	80	70	150	-25
鋼構造・機械	306	328	634	350	400	750	116
その他	171	207	378	220	280	500	122
<b>受注高</b>	<b>1,420</b>	<b>1,961</b>	<b>3,381</b>	<b>1,500</b>	<b>2,300</b>	<b>3,800</b>	<b>419</b>
エネルギー	244	496	740	250	500	750	10
環境	398	949	1,347	500	1,000	1,500	153
製鉄エンジ	53	63	116	50	150	200	84
鋼構造・機械	215	526	741	200	500	700	-41
その他	127	323	450	200	350	550	100
<b>売上高</b>	<b>1,037</b>	<b>2,357</b>	<b>3,394</b>	<b>1,200</b>	<b>2,500</b>	<b>3,700</b>	<b>306</b>
<b>営業利益</b>	<b>-73</b>	<b>104</b>	<b>31</b>	<b>-90</b>	<b>150</b>	<b>60</b>	<b>29</b>
<b>営業外損益</b>	<b>15</b>	<b>8</b>	<b>23</b>	<b>10</b>	<b>5</b>	<b>15</b>	<b>-8</b>
<b>経常利益</b>	<b>-57</b>	<b>112</b>	<b>54</b>	<b>-80</b>	<b>155</b>	<b>75</b>	<b>21</b>

販売規模増 + 35 プライスダウン 60  
 コストダウン他 + 61 持分損益 15



# エンジニアリング事業のトピックス

## 国際事業センター設置(4月)

- ・海外事業の強化・拡大の全社方針に則り、社内インフラ整備と、必要な経営資源の投入を目的とし、機能集約した全社組織を設置。
- ・当面 200億～300億/年(製鉄エンジ'除く)の受注を目指す。

## 固定費削減は年初計画通り実現

- ・年初計画で2003年度比 50億円削減の目標については予定通り削減の見込み。



JFE

# 都市開発・LSI 前回 今回

## 都市開発

(億円)

	04年度見通し(前回5/20)			04年度見通し			差異 年間
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	
売上高	120	210	330	110	220	330	0
営業利益	6	13	19	5	14	19	0
経常利益	5	12	17	3	14	17	0

分譲マンションの引渡しの一部が下期にずれることから、上期は若干減収・減益となるものの、年間見通しは変わらず。

## LSI

(億円)

	04年度見通し(前回5/20)			04年度見通し			差異 年間
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	
売上高	230	290	520	200	270	470	50
営業利益	29	32	61	19	27	46	15
経常利益	28	32	60	19	26	45	15

民生機器(デジカメ、液晶ディスプレイ)向け売上が計画に比べ減少見込みであることから、前回見通しに比べ、減収・減益の見通し。



# 都市開発・LSI 03年度 04年度

JFE

## 都市開発

(億円)

	03年度実績			04年度見通し			差異 年間
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	
売上高	90	172	262	110	220	330	68
営業利益	5	9	14	5	14	19	5
経常利益	5	8	13	3	14	17	4

分譲マンションの引渡し増、横浜山の内住宅用地売却により、増収増益

## LSI

(億円)

	03年度実績			04年度見通し			差異 年間
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	
売上高	198	206	404	200	270	470	66
営業利益	23	26	49	19	27	46	3
経常利益	20	25	45	19	26	45	0

デジタルカメラ向けASICに加え、薄型TV高画質制御用ASIC、携帯電話用LCDドライバーの売上増等により増収となるが、経常利益は前年度なみの水準で見込む。



# JFEホールディングス

## 2004年度 連結業績見通し



# 2004年度業績見通し

JFE

対前回(5/20)公表値

(単位:億円)

	5/20公表		8/30公表		増減	
	上期	年間	上期	年間	上期	年間
売上高	12,400	26,700	12,500	27,400	100	700
営業利益	1,250	3,050	1,800	4,200	550	1,150
営業外損益	100	250	100	200	0	50
経常利益	1,150	2,800	1,700	4,000	550	1,200
特別損益	350	800	1,200	1,600	850	800
税前利益	800	2,000	500	2,400	300	400
税・少持	350	900	400	1,200	50	300
当期利益	450	1,100	100	1,200	350	100



JFE

# 2004年度 特別損益と当期損益

(単位:億円)

	(上期)	(年度)
経常利益	1,700	4,000
特別損益	1,200	1,600
退職給付移行差額	110	220
固定資産減損損失	800	800
その他資産処分等	290	580
税引前当期利益	500	2,400
税金費用・少数株主損益	400	1,200
当期利益	100	1,200



JFE

# 減損会計

- 再編後の事業実態及びグループ一斉導入の見極めがついたため、減損会計を04年度より前倒し導入
- 事業資産については、スチール(単体)全体を、一つの「独立したキャッシュフローを生み出す単位」と見なし、全体で一つのグループとして判断。  
割引率は6%。

- 損失の資産別内訳は、

遊休資産	250(億円)	(参考)事業別内訳	
貸貸資産	130	鉄鋼事業	750(億円)
ゴルフ場	420	エンジニアリング事業	20



# 2005/3末 連結株主資本

(単位:億円)

	04/3	05/3予	変化
資本金	1,000	1,000	0
資本剰余金	6,004	6,004	0
利益剰余金	535	1,560	1,025
評価差額金	518	518	0
為替換算調整勘定等	596	382	214
資本計	7,462	8,700	1,238

{ 当期利益 1,200  
 04/6配当 175

中期計画  
 前倒し達成

なお、中間配当については、実施しないことを決定済み。

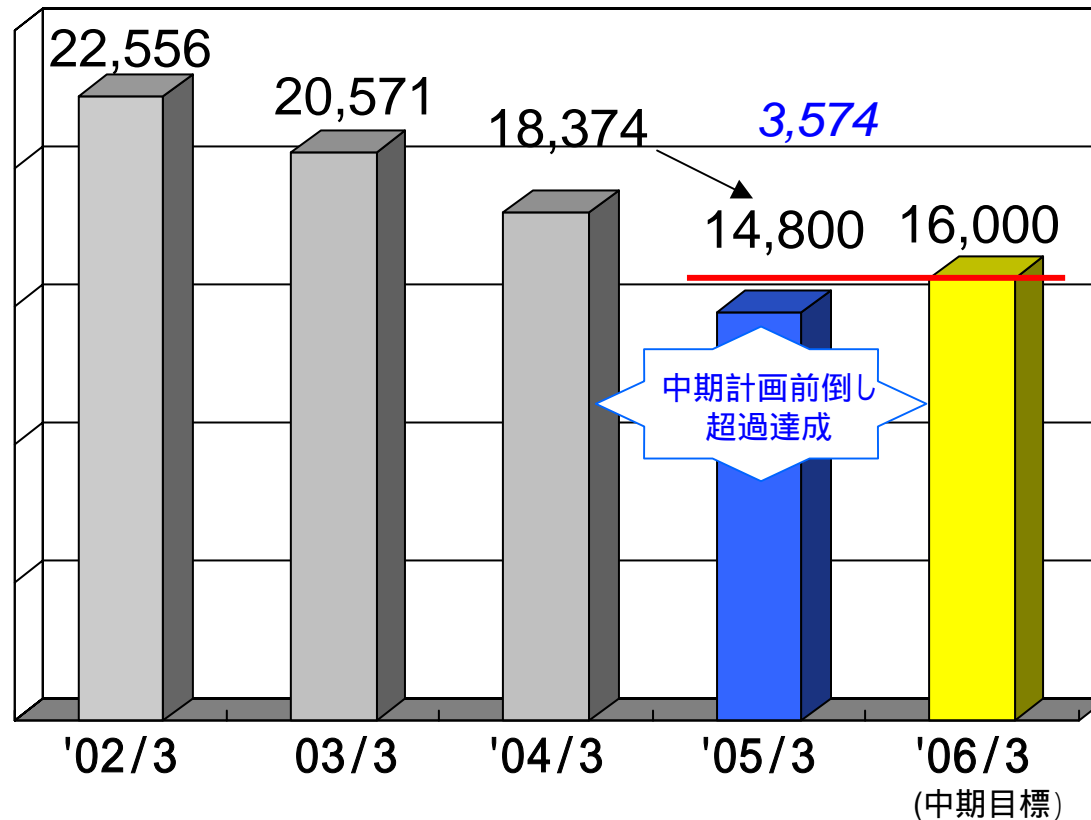


JFE

# 2004年度C/F と 05/3借入金・社債

(単位:億円)

経常利益	4,000	}	フリーキャッシュフロー	3,200
減価償却費	1,800		連結範囲変更等	374
設備投資(支払ベース)	1,620		借入金削減	3,574
その他	980			













(ご参考)

# 中期経営計画の進捗状況



# 中期経営計画の進捗状況

(単位: 億円)

	2002年度 実績	2003年度 実績	2004年度 見通し		2005年度 中期目標	
< P L 指標 >	経常利益	1,046	2,183	4,000 	2,500	
	当期利益	159	1,068	1,200	1,300	
	一株あたり当期利益 (期中平均発行済株式数)	27.74円/株 (574.0百万株)	185.84円/株 (575.1百万株)	204.63円/株 (586.4百万株)	226円/株 (574.7百万株)	
	< B S 指標 >					
総資産残高	38,316	37,244	36,000		34,600	
借入金・社債残高	20,571	18,374	14,800 		16,000	
株主資本	5,945	7,462	8,700 		8,300	
利益剰余金	481	535	1,560		1,800	
< 財務指標 >	EBITDA * 1	3,166	4,323	6,020 		4,500
	ROS	4.3%	8.8%	14.6% 		10%
	ROA	3.7%	6.5%	11.5% 		9%
	D / E (負債資本比率)	346%	246%	170% 		190%
	株主資本比率	15.5%	20.0%	24.2% 		24.0%



\*1 経常利益+支払利息+減価償却費





JFE

# 中期経営計画の進捗状況

(単位:億円)

	02年度 実績	03年度 実績	04年度 見通し		05年度 中期目標
スチール	1,329	2,427	4,050		2,700
エンジ	128	31	60		180
都市開発	10	14	19		40
LSI	12	49	46		30
全社消去	12	12	25		20
営業利益計	1,468	2,536	4,200		2,930

スチール	910	2,085	3,850		2,300
エンジ	120	54	75		160
都市開発	3	13	17		40
LSI	10	45	45		30
全社消去	3	14	13		30
経常利益計	1,046	2,183	4,000		2,500

02年度経常利益は概算値



(参考)鉄鋼事業

02年度 04年度 連結経常利益 + 2,940億円増益内訳

JFEスチール

単位:億円

	02年度実績(A)			04年度見通(B)			差異	
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	02	04
(単体)	(147)	(456)	(603)	(1,380)	(1,670)	(3,050)	(2,447)	
経常利益	225	685	910	1,750	2,100	3,850	2,940	

目標  
2300

(02実 05中期)

スチール単体変化

- **コスト変動** + 970

  - ⌘ 変動費 + 1,050 (統合効果を最大限に発揮)
  - ⌘ 労務費 120 (効率化+115に賞与UP 235を折込)
  - ⌘ 償却費 + 95
  - ⌘ 固定費 25 (補修費削減)
  - ⌘ その他 30 (年金数理差異、特別退職金経常内取込等)
- 償却費一過性 210 (京浜福山定率法採用、増加償却) **未織込**
- 為替レート 265 (レート121.9 106.7 15.2円円高) **200**
- 原料単価 1,670 } +1,760 **未織込**
- 数量、構成、価格 + 3,430 } **+ 450**
- 営業外損益他 + 192 (金融収支+93、為替予約+25、為替換算+60等) **± 0**

---

- スチール単体利益変化 + 2,447 (02年度603億円 04年度3050億円) **+ 1130**
- 関係会社利益変化 + 493 (02 307億円 04 800億円 電炉、ミ加、資源、鋼材加工系中心) **+ 260**



JFE

(参考)エンジニアリング事業  
02年度 04年度 連結経常利益

45億円減益内訳

(億円)

	02年度 実績	04年度 見通し	差異
環境	1,770	1,600	170
その他	1,910	2,200	290
<b>受注高</b>	<b>3,680</b>	<b>3,800</b>	<b>120</b>
造船	520		520
環境	1,880	1,500	380
その他	2,173	2,200	27
<b>売上高</b>	<b>4,573</b>	<b>3,700</b>	<b>873</b>
<b>経常利益</b>	<b>120</b>	<b>75</b>	<b>45</b>

不採算事業からの撤退  
マリンエンジニアリング、地域開発  
特殊建築など

プライスダウン	111
販売規模増減	45
粗利改善(コストダウン等)	108
固定費削減(販管費等)	43
造船影響	40
計	45

(参考)

02実	05中期
	60
	20
	80
	40
	40
	40

目標  
160



JFE

# 中期経営計画の進捗状況

連結キャッシュフローの状況

(単位:億円)

	03年度	04年度	03～04年度 2年間累計	03～05年度 3年間累計
経常利益	2,183	4,000	6,183	5,800
減価償却費	1,856	1,800	3,656	4,900
設備投資	1,295	1,620	2,915	3,850
設備収支	561	180	741	1,050
投融资支出	384	70	454	400
資産圧縮	342	420	762	1,500
法人税・配当他	505	956	1,461	3,450
借入金削減	2,197	3,574	5,771	4,500



JFE

# トピックス



# 広州南沙一貫製鉄所FS共同実施

広州市南沙開発区での一貫製鉄所建設に関するFS(事業性検証)を広州鋼鉄企業集団有限公司と共同実施。

- 事業性調査の期間 :04年8月から約1年間
- 生産規模・設備内容・事業費 :FSの中で検討
- JFEの事業参加 :現時点では未定

## 広州鋼鉄企業集団の概要

設立:1958年

資本金:22億元(広州市が全額出資する国営企業集団)

売上高:210億元(2003年実績)

粗鋼生産:240万トン(2003年実績)

生産品種:異型棒鋼・丸棒および熱延鋼板